

オークラチューリップ球根を寄贈

オークラフロンティアホテル海老名は、2012年10月、海老名市・綾瀬市・海老名市にホテルオークラオリジナル品種のチューリップ「オークラチューリップ」の球根を寄贈しました。

これは、地域の皆様に愛されるホテルづくりをめざしていく当ホテルが、「永遠の愛情、思いやり、おもてなし、正直」を花言葉にもつチューリップを友好の証として寄贈しました。

このチューリップは、ホテルオークラアムステルダムが世界最大のチューリップ園・キューケンホフ公園に品種改良を依頼して、10年の歳月をかけて異種交配の末、生まれたものです。気品ある朱色の花が咲き、オランダでも限られた数しかありません。

「オークラチューリップ」が咲くのは来春。各市公園の花と緑に、よりいっそうの彩が映え、観る方々の心を和ませてくれるものと思います。



海老名市 （右）内野 優 海老名市長
（左）当ホテル総支配人 服部 崇

海老名中央公園に、市内園児のみなさん100人と球根を植え付け。
えびーにゃも参加。



綾瀬市 （左）笠間 城治郎 綾瀬市長



座間市 （左）遠藤 三紀夫 座間市長
